

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 中武 功見
副会長 多賀 学昭
幹事 岩本 正志

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル泉屋 2F

事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第2296回 令和6年5月16日プログラム

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング
四つのテスト | 8. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. 点 鐘 |
| 4. 会長の時間 | 10. |
| 5. 幹事報告 | 11. |
| 6. 出席報告 | 夜間例会
米沢上杉 RC 歓迎会 |

高鍋ロータリークラブテーマ

『明るく居心地の良いクラブから、希望の種子を』
第2730地区ガバナー 池ノ上 克
中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣
RI 会長テーマ
『世界に希望を生み出そう』
第2730地区テーマ 『平和を求め、希望あふれる、
明るいロータリーライフを進めよう』
5月の月間テーマ
青少年奉仕月間

本日の例会案内

夜間例会 点鐘 18:30
米沢上杉ロータリークラブ歓迎親睦会
場所=四季亭

次回例会案内 5月23日(第2297回)

*外部卓話—北川義男様
*米山奨学生—鍾 梓軒(シヨウ シケン) 君
*例会終了後プログラム委員会

第2295回 例会内容 (5/9)

☆会長の時間

皆様お疲れ様です。

本日もお忙しい中、高鍋ロータリークラブ例会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

さて皆様、月日が過ぎるのが本当に早いですよね。つい先日元旦を迎え、ゆっくりと正月気分を味わおうと思っていた矢先、16時10分、石川県能登半島珠洲市付近でマグニチュード7.6の地震、令和6年能登半島地震がありました。あれからすでに4か月、一年の3分の1が経過してしまいました。4月26日現在で、人的被害は石川県だけで震災関連死を含めた死者245人、行方不明者3人という非常に痛ましいものでした。家屋の被害も輪島市の朝市地域を始め桁違いで、これも石川県内だけで公費解体の対象になる建物は2万2000棟前後あると考えられており、1棟当たりの解体には10日前後かかることから、すべての解体が終了するのは来年2025年10月と見込まれているということです。さらにインフラ(道路・鉄道・水道等)の完全復旧には時間がかかるものと思えます。

会長 中武 功見 君



高鍋町社会福祉協議会からも、3月に災害派遣に行き、再来週から2度目の災害派遣に向かう予定です。高鍋ロータリークラブにおきましてもいち早く募金をいただき誠にありがとうございました。しかしまだまだ復興には時間がかかると思いますので、息の長いご支援を頂ければと思います。

話は変わりますが、先月、4月というのは私にとってほぼ毎年なんですが、厄年ならぬ厄月なのです。これまでも父親が亡くなったり身内・知り合いの不幸ごとが多く、その他にも自分自身の体調不良や不慮の出来事が起こるのがその4月でした。今年も御多分にもれず4月一週の例会翌日コロナに感染し、4月11日の例会を欠席させていただきました。その節は会長代理の副会長もお休みで、その代理として野添直前会長にこの会長の時間をお勤めいただきました。本当に突然のことで大変ご迷惑をおかけしたことへのお詫びと御礼を、大変遅くなりましたがこの場をお借りいたしまして改めて行います。野添直前本当に申し訳ありませんでした、またありがとうございました。実は、コロナ自体は坂田先生とコロナ治療薬のおかげで、熱も咳も大したことなくすぐに症状は改善し陰性となったのですが、もともとの心臓が3月頃より調子が悪いな〜、と思っていたところ、コロナ検査と同時に肺のレントゲンを撮っていただき判明したのが、心臓が肥大し肺に水が溜まっているということで、すぐCT検査をしていただき左の肺にはっきりと水が溜まっていることが確認されました。本来ならば入院レベルだということで

したが、コロナ罹患のためそれも難しく、お薬を調整していただき翌週には何とか肺の水も抜けたところでした。

今考えますと、あの時コロナに罹っていなければ、坂田先生のところに行っていなければと考えると、20年ほど心不全状態の私にとってはちょっとヤバイ状態でした。

心から坂田先生の処置に感謝申し上げます。

ここでまた話を5月に戻しますと、本日は、5月最初の例会ということで、わたくしの会長の時間も本日を含めあと8回となってしまいました。ここで改めまして感じますが、この一年、まだ一年たっていませんが、もとい、この10か月間という期間は、わたくし自身が最もロータリーのことを学ばせて頂いたということです。毎週の例会の前に、この会長の時間にお話しさせていただきますリソースとして、毎週何度かMY LOTARY に接続し月間にちなんだ記事などを検索しています。そしてそこで見つけたものなどを皆様にご紹介させていただいております。

そのようなわけで今月5月のロータリー月間のテーマは「青少年奉仕」です。ロータリーの青少年に関するプログラムには様々なものがあります。全世界のロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。そのプログラムに共通するものは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身に付け、奉仕の価値観を学べるように応援するというものです。具体的には、インターアクトクラブ、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）、ロータリー青少年交換、新世代交換、青少年の保護という大きく分けて5つのプログラムがあります。改めて私がお説明するまでもありませんが復習としてお聞きいただければと思います。

① 「インターアクトクラブ」子のインターアクトクラブでは、12～18歳の中学・高校生が地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員（通称「インターアクター」）との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養うというものです。残念ながら高鍋ロータリークラブにはありませんが、宮崎市内のクラブには日大高校や日章学園・鵬翔高校などがインターアクトクラブとして活動しています。

② 「RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）」RYLAのイベントは基本的に14～30歳までを対象として、地元ロータリークラブや地区によって開催されます。2730地区でも私はコロナで参加できませんでしたが、近藤さんの高鍋信用金庫さんから参加していただき、延岡のむかばき青少年センターで1泊2日の合宿が行われました。

③ 「ロータリー青少年交換」

世界100か国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリーの支援の下、15～19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。

④ 「新世代交換」

30歳までの大学生と社会人を対象に、人道的な奉仕活動を行う短期の交換プログラムです。

⑤ 「青少年の保護」

差別や身体的、精神的、性的な虐待の無い、青少年にとって安全かつ前向きな環境を育むことに努めるプログラムです。

以上が国際ロータリーの青少年プログラムですが、日本にはこれら以外に米山奨学生の制度があり、様々な活動が行われています。高鍋ロータリークラブでも本年年米山奨学生をお迎えいたしますので併せてご協力をお願いいたします。

本日の会員卓話は、先だって入会された山口君の新入会員卓話です。楽しみにしていただければと思います。

それでは、本日もこの例会が、少しでも皆様方の入りて学ぶ機会になればと思います。どうぞ最後までロータリーをお楽しみください。

☆幹事報告

<文書案内>

*2023-24年度「クラブ活性化セミナー（※切5/31）」

日時 2024年6月15日（土）

10:00～15:00

場所 都城市ウェルネス交流プラザ

幹事 岩本 正志 君



☆月初めのセレモニー

お誕生日おめでとうございます！

長濱君 橋口君 河原君



結婚記念日おめでとうございます♥ 向山君



☆新入会員卓話

山口 貴史 君



☆出席報告

出席委員 長濱 博 君

出席状況 (5/9)

会 員 数	41名
出席会員数	31名
ホーム出席率	77.50%
前々回修正出席率	%



☆BOX披露

親睦活動委員長 岩切 一浩 君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【向山健一君】結婚記念祝お礼

【河原好秋君】誕生日祝のお礼

【橋口清和君】5月より新規事業
(レンタカー) 事業を始めました。
誕生日祝のお返し。

【長濱博君】お誕生日祝いのお返しとして。
66歳になりました。

【野添勝久君】山口君新入会員卓話楽しみです。



ソングリーダー 川上君



雑誌紹介 緒方隆憲君



卓上の花



本日の食事



地区研修協議会案内 坂田師通君



第11回理事会開催風景



長期行動計画案内 藤本範行君

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか